

哲読

テツドク！

哲学者にたどりつくためのセミナー

哲学の言葉に心動かされる人も、遠巻きに眺めてきた人も、参加者との対話を通して哲学者の言葉に触れてみませんか。

今回取り上げるのはキルケゴールの『死にいたる病』

冒頭の「自己とは自己自身に関係するところの関係である」というフレーズでも有名な実存主義の名著です。

本を読んでいない人も持っていない人も大歓迎です。お気軽にどうぞ。

題材 キルケゴール『死にいたる病』

紹介者 服部佐和子（大阪大学大学院生）

S.キルケゴール（1813-1855）

デンマークの哲学者。ヘーゲル哲学、デンマークキリスト教会への批判者であり、20世紀にサルトルを筆頭に一世を風靡した実存主義の先駆けとも位置づけられる。人間が生きていく中で抱え込む「不安」「絶望」といったテーマを執拗に問い詰めていく。



日時 平成23年7月19日（火）19:00～21:00

場所 さする庵（マイルドスクエア）
大阪市北区天満4-16-5 あんじんビル2階

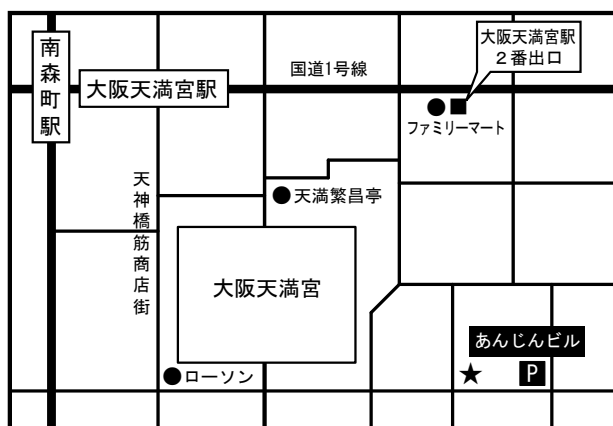
参加費 1,000円

定員 15名（予約先着順）

予約 お名前、ご連絡先をご記入の上
下記までお申し込みください。

info@mild-square.com（メール）

06-6355-5124（FAX）



JR東西線 「大阪天満宮」下車徒歩3分
地下鉄谷町線・堺筋線「南森町」下車徒歩5分
あんじんビルの旗がはためている黄色い建物です

共催：カフェフィロ さする庵

カフェフィロ： <http://www.cafephilo.jp/>（担当：桑原） さする庵： <http://www.mild-square.com/>（担当：秋田）